



[海の状況 (7/21~8/20)]

- ・ 神子表面水温……期間の始めは、かなり低め（過去30年平均より1.0~1.5℃程度低め）、中頃は概ね平年並み（過去30年平均の±0.5℃程度）、終わりはかなり高め（過去30年平均より1.0~1.5℃程度高め）で推移していた（図1）。
- ・ 米ノ表面水温……期間の始めは、かなり高め（過去10年平均より1.0~1.5℃程度高め）、中頃は概ね平年並み（過去10年平均の±0.5℃程度）、終わりはかなり高め（過去10年平均より1.0~1.5℃程度高め）で推移していた（図2）。

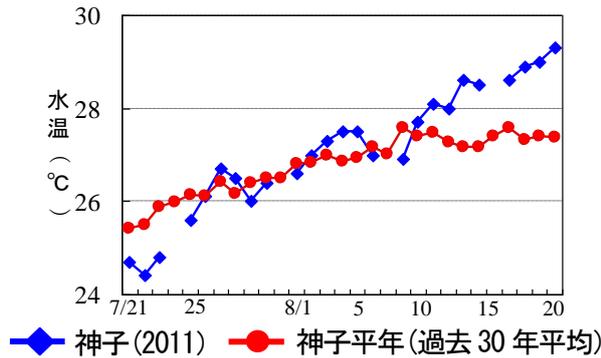


図1. 若狭町神子地先における表面水温の推移

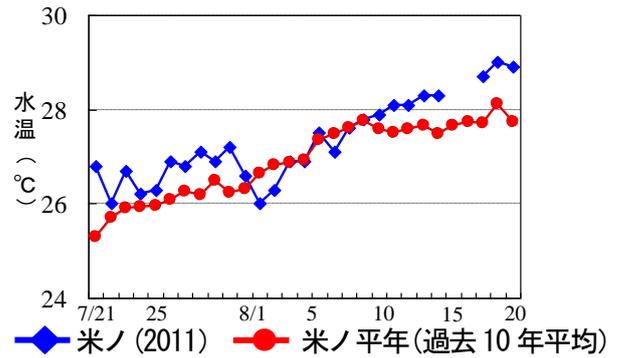


図2. 越前町米ノ地先における表面水温の推移

- ・ 100m 深水温・・・若狭湾沿岸域には15℃台の水域が広がっていた(図3)。

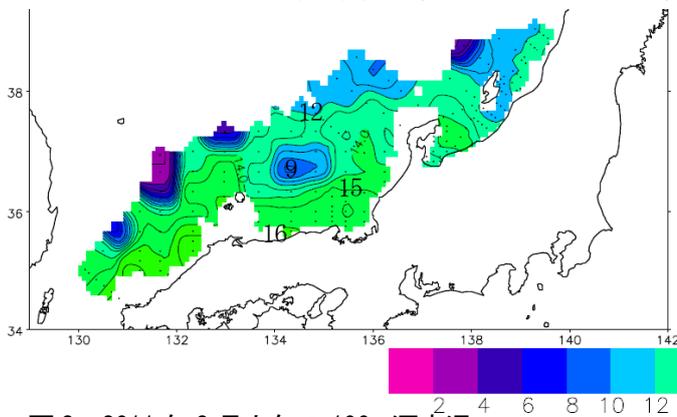


図3. 2011年8月上旬の100m 深水温

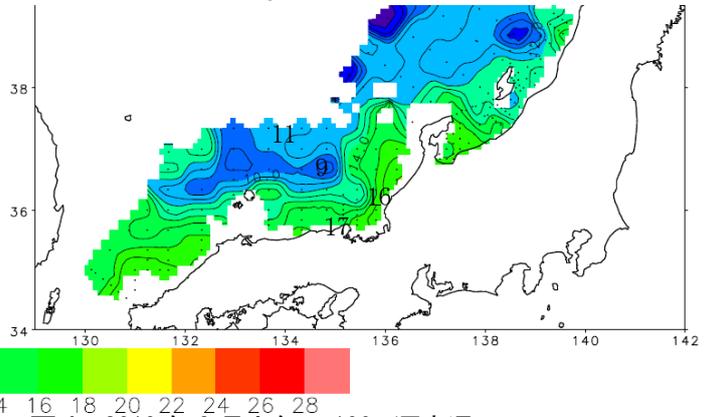


図4. 2010年8月上旬の100m 深水温

資料：日本海区水産研究所ホームページ発表の日本海漁場海況速報

大型クラゲ情報

8月1日に京都府との県境域において「福井丸」で実施した目視調査では、大型クラゲは確認されませんでした。他県の調査結果においても、日本周辺海域での大型クラゲ出現はありません。現時点での大型クラゲ出現状況は、東シナ海においても非常に少ない状況です。

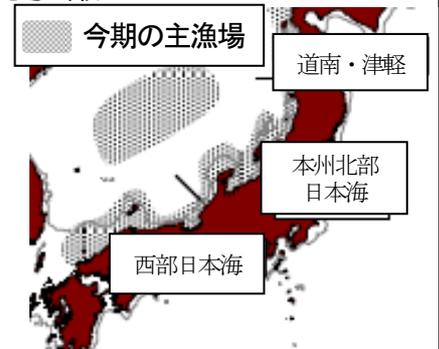
第2回 日本海スルメイカ長期漁況予報

日本海区水産研究所から平成23年8~12月の日本海スルメイカ漁況予報が発表されましたので、関係部分を紹介いたします。(本予報は、独立行政法人水産総合研究センターホームページ [http://www.fra.affrc.go.jp/] のプレスリリースの中でも掲載されています。)

- ① 来遊量：昨年を上回り、近年平年並み
- ② 漁期・漁場：8月までは昨年および近年平均を下回る
- ③ 魚体の大きさ：小さい

※近年は最近5年間（2006～2010年）

(鮎川 航太)



〔漁の模様〕

2011年7月の県内の総水揚量は980tで、2010年同月を32t上回った。マアジ（2011年；128t、2010年；248t 以下同じ）、小アジ（19t、72t）、スルメイカ（12t、77t）等は下回ったものの、ハマチ（85t、22t）、ツバス（103t、60t）、サワラ（136t、90t）、トビウオ（61t、32t）等は上回った。

漁業種類別の状況

定置網 ……全体で前年を93t上回った。マアジ、小アジ、マダイ等が下回ったが、サバ類、ハマチ、ツバス、サワラ、トビウオが上回った。

底びき網 ……全体で前年を12 t 下回った。アカエビ、ハタハタが下回った。

釣り・他 ……全体で前年を49t下回った。メバル類、タコ類等が上回ったが、アマダイ、スルメイカ、ケンサキイカ等が下回った。

〔県内主要漁業の7月の漁獲量〕

(単位：kg)

定置網			
魚種	2011年	2010年	01-10平均
カタクチイワシ	5,316	25,009	24,759
アジ類	127,609	245,854	193,676
（マアジ）	104,796	167,628	98,573
（小アジ）	18,554	71,961	87,602
サバ類	65,930	32,739	21,154
カジキ類	3,685	2,367	4,766
カツオ類	1,986	3,606	16,867
ブリ	196,423	90,265	116,752
（ブリ）	5,997	4,243	1,782
（ワラサ）	2,176	2,105	4,553
（ハマチ）	84,776	22,149	68,502
（ツバス）	102,886	60,178	30,547
（アオコ）	589	1,590	11,367
マダイ	13,300	16,404	9,656
サワラ	135,883	89,834	120,223
トビウオ	61,102	31,631	77,013
スズキ	9,140	11,138	7,038
ヒラメ	923	1,031	1,433
カマス	7,570	3,204	6,126
スルメイカ	625	240	1,661
アオリイカ	160	193	551
ケンサキイカ	12,112	16,486	10,954
合計	686,632	593,913	653,029

釣り、延縄、さし網、その他			
魚種	2011年	2010年	01-10平均
アジ類	1,062	1,725	1,927
（マアジ）	799	1,322	1,627
（小アジ）	175	72	184
サバ類	20	9	125
ブリ類	366	287	1,459
マダイ	2,843	2,738	3,807
キダイ	5,360	7,237	5,062
アマダイ	5,039	7,003	7,817
スズキ	9,619	7,889	8,696
ヒラメ	903	570	1,968
その他カレイ	1,866	2,728	3,391
カマス	312	52	215
アナゴ	1,067	759	1,317
メバル類	4,079	2,230	3,660
キス類	264	282	765
スルメイカ	11,692	76,378	112,320
アオリイカ	68	65	256
ケンサキイカ	3,659	12,027	11,197
ソデイカ	1	0	81
タコ類	45,848	31,191	40,640
その他エビ	784	1,345	1,892
合計	266,775	315,453	357,204

底びき網			
魚種	2011年	2010年	01-10平均
アカガレイ	20	20	71
その他カレイ	617	300	452
ハタハタ	385	1,585	722
タコ類	13	0	7
アカエビ	25,348	35,789	34,388
合計	26,643	38,948	36,539

総計	2011年	2010年	01-10平均
	980,050	948,314	1,040,861

※“()”は銘柄別の漁獲量

※”その他カレイ”はアカガレイ以外のカレイ類

※”その他エビ”はアカエビ以外のエビ類

〔近府県の漁模様〕

(漁獲状況…石川県：7月中旬～7月下旬までの定置網の1日あたり漁獲量。京都府：6月下旬～7月中旬までの舞鶴漁連へ水揚げされた定置網の1日あたりの漁獲量。兵庫県：7月下旬～8月上旬の余部定置網の1日あたりの漁獲量。鳥取県：7月下旬～8月上旬の1統あたりの漁獲量。)

石川県 …定置網…マアジ9.1t、マサバ2.8t、トビウオ2.6t、カタクチイワシ2.5t。

京都府 …定置網…カタクチイワシ4.0t、ハマチ・ツバス・アオコ2.2t、サワラ1.8t、トビウオ1.7t。

兵庫県 …定置網…マアジ217kg、ツバス168kg、ケンサキイカ160kg、トビウオ82kg。

鳥取県 …まき網…マアジ16.6t、マサバ1.5t、ウルメイワシ5662kg、カタクチイワシ619kg。

(鮎川 航太)